



地方港湾 柳井港

柳井港は、山口県東部に位置する地方港湾です。本港の背後地である柳井市は、県東南部における経済文化の中心として、また、織物の街、商人の街として繁栄してきました。

本港は、古くから柳井市を中心とする地域の拠点として、また四国や周辺の島々との連絡基地としても重要な役割を果たしてきました。昭和40年の柳井・松山航路のフェリー航路就航後は九州・山口及び山陰西部と四国を結ぶ海の玄関口の役割を果たしています。

平成2年に中国電力柳井火力発電所の操業が開始され、また、発電所のLNG貯蔵施設を利用した一般用ガス事業も展開されており、背後地の産業経済をはじめ、市民生活にとって重要なエネルギー基地となりました。

- ### PRポイント
- ・海の玄関口柳井港（柳井・松山航路）
 - ・山陽本線柳井港駅と隣接したフェリーターミナル

地区名	施設名	延長等	備考
東港地区	岸壁 (-5.5m)	90m (1バース)	
	岸壁 (-4.5m)	240m (3バース)	
	物揚場 (-3.0~-4.0m)	490m	
西港地区	物揚場 (-1.5~-2.0m)	437m	

地区名	上屋名	面積 (㎡)	整備年度	備考
東港地区	県営上屋	1,200	昭和44年度	

